

《装着前に必ずご確認ください》

配線接続方法 (H4 切替)

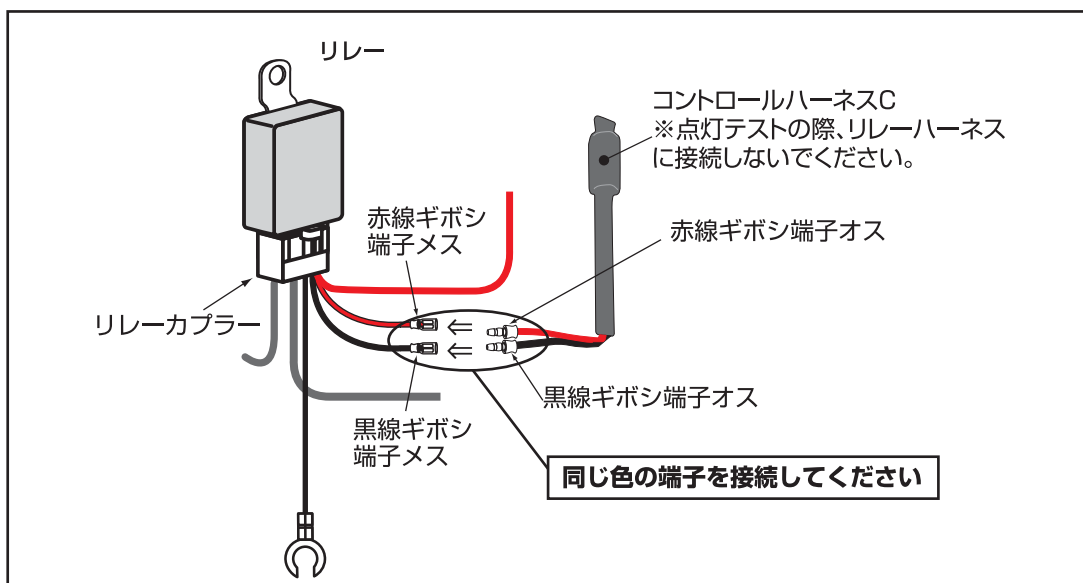
① アイドリングストップ装着車に取付ける場合

◎コントロールハーネス C は、アイドリングストップ装着車に HID システムを取付ける場合に使用します。

アイドリングストップ非装着車に HID システムを取付ける場合は、コントロールハーネス C は必要ありません。接続しない場合は、リレーカプラーから出ている赤線、黒線ギボシ端子メスを絶縁テープで、絶縁処理を行なってください。

- 1) HID システム取付要領書の P3 「H.I.D バルブ点灯テスト要領」を参照し、コントロールハーネス C を接続しないで点灯テストを行なってください。
- 2) 次に、アイドリングストップ装着車に取付けの場合、コントロールハーネス C の赤線ギボシ端子オスとリレーカプラーから出ている赤線ギボシ端子メスと接続してください。(赤線と赤線の端子を接続)
コントロールハーネス C の黒線ギボシ端子オスとリレーカプラーから出ている黒線ギボシ端子メスと接続してください。(黒線と黒線の端子を接続)

※逆接続を行なうと、コントロールハーネス C の破損、作動不良の原因になります。



② バッテリーに電流センサーが装着されている車両への取付けについて

一部の車両で、電流センサーがバッテリー付近、又は離れた場所に設置されている場合があります。

プラス側に電流センサーが装着されている場合は、電流センサー前後で、プラス電源を取ることが出来る場合、電流センサーより後ろからプラス電源を取ることが推奨します。(バッテリープラス端子→電流センサー→HIDプラス取得端子の順が推奨です) 取付が出来ない場合、通常通りバッテリープラス端子に接続してください。

マイナス側に電流センサーが装着されている場合は、アースは、ボディーアースへの接続を推奨します。

(電流センサーの装着の確認は、自動車販売店にご確認ください。)

電流センサー車両装着例

プラス端子側に電流センサーが装着されている場合



マイナス端子側に電流センサーが装着されている場合

